

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公開番号】特開2004-346276(P2004-346276A)

【公開日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2004-048

【出願番号】特願2003-147745(P2003-147745)

【国際特許分類】

C 08 J 3/12 (2006.01)

C 08 L 27/18 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

【F I】

C 08 J 3/12 C E W Z

C 08 L 27/18

C 08 L 101/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月26日(2006.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 溶媒中で、ポリテトラフルオロエチレン(A)粒子と、前記溶媒中に分散している際のポリテトラフルオロエチレン(A)粒子の表面電荷と反対の表面電荷を有する熱可塑性(共)重合体(B)粒子とを混合して、

ポリテトラフルオロエチレン(A)粒子および熱可塑性(共)重合体(B)粒子を凝集させる凝集工程を有することを特徴とする熱可塑性樹脂用改質剤の製造方法。

【請求項2】 請求項1に記載の熱可塑性樹脂用改質剤の製造方法で製造されたことを特徴とする熱可塑性樹脂用改質剤。

【請求項3】 ポリテトラフルオロエチレン(A)と熱可塑性(共)重合体(B)との合計を100質量%とした場合、ポリテトラフルオロエチレン(A)の含有量が60~95質量%であることを特徴とする請求項2に記載の熱可塑性樹脂用改質剤。

【請求項4】 請求項2または3に記載の熱可塑性樹脂用改質剤を含有することを特徴とする熱可塑性樹脂組成物。